

# 98%以上が水からなるフォトニック 高分子ゲルの開発と機能開拓



楽 優鳳

産業技術総合研究所・  
主任研究員

液晶モノマーをハイドロゲルに導入することで、孔雀の羽の様な構造色を示す「フォトニックゲル」の研究を行っています。様々な物理・化学的刺激によって、積層構造の周期が変化すると、回折波長のシフトとして光学的に色の変化が表れます。本研究では、一次元周期構造を持つ 98% 以

上水からなる電解質フォトニックハイドロゲルを作製してその性質を明らかにするとともに、電場等に応答する新たな機能を開拓します。

